

5年生の家庭学習について

○家庭学習の必要なわけ

- ① 学習したことを身に付け、本当の力になるまでは、くり返して練習することが大切です。
- ② 毎日学習することが、大きな力となっていきます。学習には積み重ねが必要なのです。

5年生ではこんなことができるようにしよう

- 音読のしゅうかんが身につく。気持ちをこめ、間を考えて読む。
- 学習した漢字・じゅく語の読み書きができる。
- 古典を読むことができる。
- 国語辞典、漢字辞典を使って調べることができる。
- 日記を書いたり、調べたことを文章にまとめたりできる。
- 分母が違う分数のたし算・ひき算ができる。
- 割合、百分率を使った問題を解くことができる。
- 小数のかけ算・わり算ができる。
- 気候に合った生活の工夫が分かる。
- 日本のつながりの深い国の名前と位置が分かる。
- パソコンを使って必要な情報を見つけることができる。



☆約束☆

- 静かなところで、60分以上をめあてに集中してがんばりましょう。
- 毎日、できるだけ時刻を決めて取り組みましょう。
- まず、学校の宿題をしましょう。そのあと、国語、算数、日記など、いろいろな学習に取り組みましょう。
- 漢字練習や計算練習は、くり返しがんばりましょう。
- ドリルや練習問題をやった後は、必ず丸付けとまちがい直しをしましょう。
※自分で丸を付け、まちがい直しをするまでが学習です。
- 文字や図はていねいにかき、ノートの使い方を工夫しましょう。
- ※習い事でいそがしくても、上手に時間を作って取り組みましょう。
- ※家庭学習を行わなかった場合は、学校で大放かや昼放かにやろう。

☆家庭学習の前に

- * テレビやゲームのスイッチは消しましたか。
- * 勉強をする場所はきれいですか。
- * 正しい姿勢になっていますか。



☆家庭学習の後に

- * しっかり学習できたか、振り返ってみよう。(時間・内容・姿勢など)
- * 時間割を確かめて明日の準備をしよう。(鉛筆をけずっておこう)



☆こんな内容をこんなやり方でやってみましょう

学習内容		やり方
国語	①意味調べ	・教科書に出てくる分からない言葉や新しいじゅく語について調べ、ノートにまとめる。 ・四字じゅく語、ことわざを調べる。
	②音読	・登場人物の気持ちを想像したり、情景を思い浮かべたりしながら読む。 ・古典を暗唱する。 ・百人一首や詩を暗唱する。
	③漢字練習	・新しく習った漢字の練習やすでに習っている漢字を書き取り、読み方や送り仮名のつけ方をまとめる。 ・漢字ドリルなどの漢字を漢字練習帳にていねいに書く。
	④視写	・好きな詩や文を書き写す。書き写した作品の感想を書く。
	⑤日記・作文	・その日の出来事や心に残ったことを作文の様式にしたがって書く。 ・本の紹介や感想を書く。
算数	①計算練習	・今までに習っているいろいろな計算の練習をする。 ・計算ドリルの問題をドリルノートにやる
	②文章問題	・教科書の問題をもう一度解いたり、自分で数や文章を変えて新しい問題を作り解いたりしてみる。
	③図形問題	・今までに習っている図形を描いたり、描いた図形の面積や周りの長さを解いたりしてみる。
	その他	・教科書の問題で予習や復習をする。 ・調べたことを表やグラフに表す。 ・教科書の大事なことをまとめる。 など
社会	①復習	・大切な部分に線を引いたり、わからないことについて資料集やインターネットで調べたりして、ノートにまとめる。
	②予習	・次に学習することについて教科書を読んだり資料を調べたりする。
	その他	・都道府県の特徴を調べる。 ・学習に関係あることから、新聞、本などで調べる。 など
理科	①復習	・実験の方法や結果などについてまとめ直す。
	②予習	・次に学習することについて教科書を読んだり調べたりする。
	その他	・自由研究をする。 ・実験器具の名前や使い方をまとめる。 ・教科書のキーワードを使ってまとめる。 ・気象情報をまとめる。 ・自分の図かんを作る。 ・植物やめだかの観察をする。 など
その他		・自分の興味のあることをインターネットや本から調べたりノートにまとめたりする。 ・テストやプリントのまちがい直しやくりかえし練習をする。 ・新聞やニュースの要点をまとめたり感想文を書いたりする。 ・図かんや辞典で調べたことをまとめる。 など